

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、糖尿病・代謝内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 膵全摘後患者における血糖と QOL の変化に関する検討

[研究対象者のうち、この情報公開文書の対象者] 2021 年 4 月以降から 2025 年 8 月 21 日までの間に、膵全摘術を施行された方

[利用している診療情報等の項目]

- ① 患者さんの背景情報（年齢、性別、罹病期間、発症年齢、診断名、糖尿病型、既往歴、処方内容など）
- ② 血圧、脈拍数
- ③ 血液検査（ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数、ALP、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl）
- ④ 尿検査（定性検査）
- ⑤ 超音波検査結果、CT検査結果
- ⑥ 手術記録、入院期間、低血糖の有無、糖尿病治療内容、CGMデータ
- ⑦ 糖尿病看護認定看護師による療養指導の有無と内容、管理栄養士による指導の有無と内容、訪問看護師の導入有無

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

膵全摘術後患者さんの治療やケアの質向上に役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年3月31日までの間

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 内科学講座糖尿病・代謝内科学分野 教授 中神朋子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 看護部 看護師 坂口優希

内科学講座糖尿病・代謝内科学分野 高木聡

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）